

旧秋元小学校跡施設の活用による公共施設の複合化について

総務部
企画政策部
保健福祉部
教育委員会

1 概要

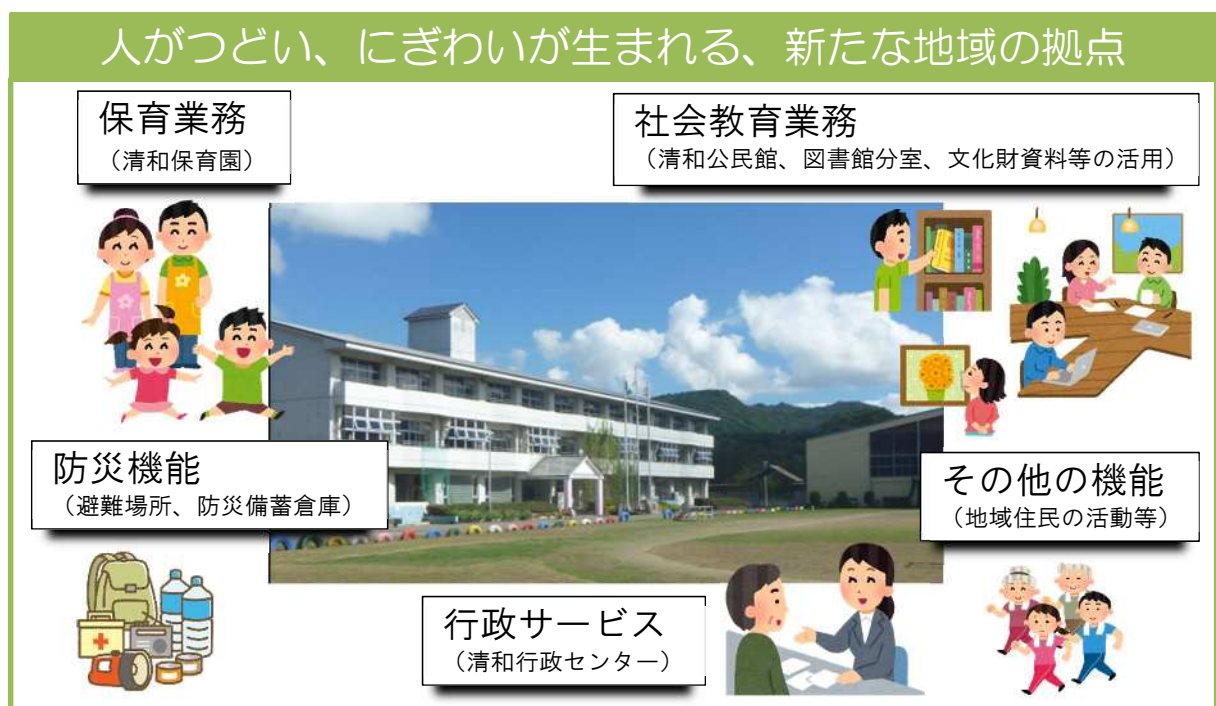
公共施設の再編については、「まちづくりプロジェクト」を通じた市民対話を行い、全体的な方針を策定し、取り組んでいくこととしている。

こうした中、清和行政センター及び清和公民館については、昨年の相次ぐ台風災害における被災者支援の中で老朽化した施設の安全確保が改めて顕在化するとともに、清和保育園についても、鉄骨造りの園舎であるため、木造の園舎からなる他の保育園と異なり、簡易的な安全対策工事も実施できないという課題が生じている。

一方で清和地区は、君津市学校再編第1次実施プログラムの先駆けとなったため、早くから地域の活性化に対する意識が醸成され、平成29年度の清和地区公共施設ワークショップでは、世代を超えた多くの住民が積極的な意見交換を行い、旧秋元小学校跡施設の活用を提案するなど、公共施設の再編に関する対話が行われてきた。

こうしたことから、防災拠点及び児童の安全確保という緊急性、公共施設に関する市民対話の清和地区の状況、また「まちづくりプロジェクト」においては、公共施設の有効活用や利用率の向上を図る観点から、公共施設の複合化の推進を求める多くの意見が出されていることなどを総合的に勘案し、旧秋元小学校跡施設に行政機能等を複合化し、再配置の先行モデルとして施設整備を進めていくこととする。

2 複合施設のイメージ



3 各施設の整備方針

(1) 社会教育施設

「君津市社会教育施設の再整備第1期プラン」を策定し、清和地区の社会教育施設の再整備を行い、清和地区の活性化を図る。

ア 清和公民館の移転設置

清和地区の暮らしの課題解決、交流事業の展開、地域活動支援

イ (仮) 清和図書サービスコーナーの設置

新刊本や児童書の提供、清和小学校の図書室の機能支援

ウ 文化財資料等を活用し、「ふるさと君津」を学べるスペースの設置

清和・小糸地区を中心とした小糸川流域の文化財資料等の活用、学校支援

(2) 清和保育園

「君津市保育環境整備計画」に基づき、園舎の安全性の確保並びに少子化による運営規模の適正化を図り、旧秋元小学校跡施設内に保育園施設を整備する。

旧秋元小学校跡施設の複合化により、地域の拠点施設において、子どもの育ちを地域で温かく見守り・支えるという保育の展開が期待される。

ア 定員 20人

(3) 清和行政センター

防災拠点としての機能を考慮し、耐震性の高い旧秋元小学校跡施設への移設を行う。なお、令和2年度上半期中に次の方向性に基づき行政センターに係る基本方針を定める。

ア 地方自治法第155条第1項に定める「出張所」とする。

イ 地域の防災拠点とする。

ウ 公民館との併設を原則とし、小糸地区、清和地区、小櫃地区及び上総地区の各地区に1か所設置することを基本とする。

4 各施設の整備イメージ

施設名	R2	R3	R4	備考
清和公民館 図書館分室	第1期プラン策定及び設計			・改修工事が竣工・引越し終了後、速やかに供用開始
清和保育園	保育環境整備計画策定及び設計	設計・改修	改修・引越し	・R5.4開園 ・安全対策工事未実施のため、R3年度及びR4年度は小糸で合同保育を行う
行政センター	行政センターのあり方の基本方針策定及び設計			・改修工事が竣工・引越し終了後、速やかに業務開始

5 複合化に関する今後のスケジュール

令和2年6月頃 地元説明会等

9月頃 設計等にかかる予算措置